

**日本気候リーダーズ・パートナーシップ(Japan-CLP)  
新たにアスクル、オリックス、佐川急便、DOWA エコシステム、  
LIXIL グループの 5 社が加盟  
代表にリコー 特別顧問 桜井正光が就任**

持続可能な低炭素社会の実現をビジネスの視点から目指す日本初の企業ネットワーク『日本気候リーダーズ・パートナーシップ (Japan-CLP) 』は、本年度新たに、アスクル株式会社、オリックス株式会社、佐川急便株式会社、DOWA エコシステム株式会社、株式会社 LIXIL グループの 5 社が加盟し、メンバー企業が 8 社になりました。また、このたび代表職を設置し、初代の代表として株式会社リコー 特別顧問 桜井正光が 9 月 16 日付で就任いたします。

このたびの、新たなメンバー企業の参加や代表職設置により、Japan-CLP というネットワークをより強固なものにいたします。これまで培ってきた団体の経験を踏まえて活動をさらに強化するために、団体としての戦略の検討・策定とともに政府、産業界、市民などとの対話に、より積極的に取り組んでまいります。

今後も引き続き、「産業界が健全な危機感を持ち、積極的な行動を開始すべきである」という認識の下に、持続可能な低炭素社会の実現を目指して、企業の枠を超えた様々な活動に取り組み、当団体の認知度向上と更なる賛同企業の拡大に努めてまいります。

#### 日本気候リーダーズ・パートナーシップ(Japan-CLP)とは

持続可能な低炭素社会への移行に先陣を切る事を、自社にとってのビジネスチャンス及び次なる発展の機会と捉える企業ネットワークです。

2009 年 7 月 30 日、持続可能な低炭素社会の実現には「産業界が健全な危機感を持ち、積極的な行動を開始すべきである」という認識の下に、日本独自の企業グループとして設立しました。持続可能な低炭素社会を実現するため、メンバー企業と政策立案者、産業界、市民などとの対話の場を設け、アジアを中心とした活動の展開を目指します。

(URL: <http://www.japan-clp.jp/>)

メンバー企業(50音順):

アスクル株式会社、イオン株式会社、オリックス株式会社、佐川急便株式会社、DOWA エコシステム株式会社、富士通株式会社、株式会社 LIXIL グループ、株式会社リコー



DOWA エコシステム



RICOH

#### お問い合わせ

本件に関する報道関係者様及び本パートナーシップへのご参加を希望する企業様のお問い合わせは下記にお願い申し上げます。

日本気候リーダーズ・パートナーシップ事務局 (公益財団法人 地球環境戦略研究機関内)

担当: 乾 (いぬい) ・八木田(やぎた) TEL: 046-855-3734/3814 email: [iges\\_pr@iges.or.jp](mailto:iges_pr@iges.or.jp)

## 【日本気候リーダーズ・パートナーシップ（Japan-CLP）代表挨拶と略歴】

気候変動問題は、世界的規模で異常気象の増加やそれに伴う被害の増大など、今や遠い将来の出来事ではなく、もはや現在の私たちの日々の生活に大きな影響を及ぼす問題ともなりました。このような中、低炭素社会の実現は人類にとって避けることのできない急を要する課題ともなり、同時に企業にとってイノベーションと成長戦略の軸となると認識しています。

企業や経営者が自己責任のもとに自立的な温室効果ガス削減活動を進めていくこと、一企業を超えた産産・産官学連携活動を展開していくことは極めて重要であり、また、政府による、こうした活動を誘引しその成果が高く評価される環境の整備も必要となります。

「産業界が危機感を持ち、自立的かつ積極的な行動を開始すべきである」という認識のもとに、低炭素社会の実現に向け、個別企業の枠を超えた様々な活動に取り組んでまいります。



桜井 正光

株式会社リコー 特別顧問

1966年早稲田大学第一理工学部卒業。株式会社リコー入社。1984年欧州生産会社社長、1992年取締役、1996年技術畑出身者として同社初の社長となり、デジタル・ネットワーク化を推進。また、環境保全活動と企業価値向上の両立を果たす「環境経営」に取り組んだほか、海外M&Aを積極的に展開しグローバル企業へと成長させた。2007年代表取締役会長、同年経済同友会代表幹事に就任後、2011年4月に退任するまで、それらの実績を背景に政財界に対し実効性の高い提言を行った。2003年名誉大英勲章第三位、2006年フランス共和国レジオン・ドヌール勲章オフィシエ(4等)を受章。2011年取締役会長、2013年4月より現職。